

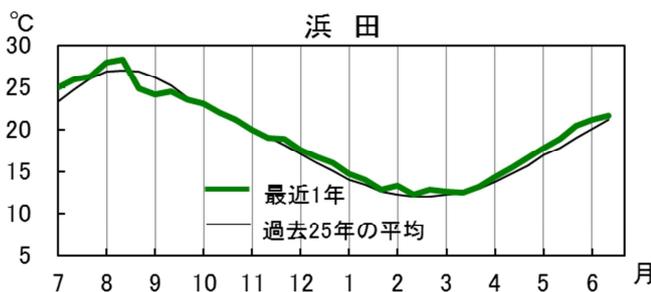


《5～6月の海況》

【沿岸定置水温】

5月	月平均	平年差	評価
浜田	19.1℃	+1.1℃	かなり高め
恵曇	18.9℃	+1.2℃	かなり高め

浜田地区では、5月上、中旬は「かなり高め」、下旬は「はなはだ高め」で推移し、6月に入り月上旬時点で「かなり高め」で経過しています。恵曇地区では、5月上旬、中旬は「やや高め」、下旬は「はなはだ高め」で推移し、6月に入り月上旬時点で「かなり高め」で経過しています。



《5月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当たりの漁獲量は24.6トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マアジが417トンで平年の2.4倍となり、漁獲割合の約7割を占めました。また、サバ類は180トンで平年の5.7倍となりました。隠岐地区ではマアジ、マイワシ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当たりの漁獲量は73.5トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、マアジは3,680トンで平年の1.7倍、サバ類は1,377トンで平年の15.1倍となったものの、マイワシが2,374トンで平年の約7割となりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカ(全体の69%)とケンサキイカ(全体の31%)が漁獲の主体で、1隻1航海当たりの漁獲量は142kgで平年並みでした。一方、西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカが漁獲の主体で(全体の100%)、1隻1航海当たりの漁獲量は106kgで平年並みでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではムシガレイ、ケンサキイカ、アナゴ類を主体に、1統1航海当たりの漁獲量は13.4トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、ムシガレイは平年の9割、ケンサキイカは平年の1.7倍、アナゴ類は平年の1.2倍の水揚げでした。その他、キダイは平年の1.4倍、ソウハチは平年の1.8倍、アカムツは平年の2.1倍の水揚げだった一方、カワハギ類は平年の8割の水揚げに留まりました。

【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではソウハチ、ニギス、アナゴ類が主体の漁況で、1統1航海当たりの漁獲量は738kgで平年の1.2倍の水揚げとなりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、ソウハチは平年の5割、ニギスは平年の6割、アナゴ類は平年並の水揚げでした。その他の魚種ではスルメイカが平年の1.1倍、アンコウが平年の6割、ムシガレイが平年の7割、アカムツは平年並の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではブリ、マアジ主体の漁況で、1統当たりの漁獲量は30.9トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、イサキが平年の4.6倍、ツクシトビウオが平年の4.1倍の漁獲量でした。石見地区ではマアジ主体の漁況で、1統当たりの漁獲量は24.8トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、サバ類が平年の4.6倍、ツクシトビウオが平年の4.1倍の漁獲量でした。隠岐地区ではブリ主体の漁況で、1統当たりの漁獲量は54.7トンで平年並みでした。魚種別の動向(総漁獲量)は、ホソトビウオが平年の4.3倍、ヒラマサが平年の2.0倍の漁獲量でした。

【釣・縄】

出雲地区ではブリ、ケンサキイカが主に漁獲され、1隻1航海当たりの漁獲量は28kgで平年並みでした。石見地区ではブリ、ケンサキイカが主に漁獲され、1隻1航海当たりの漁獲量は18kgで平年を下回りました。隠岐地区ではカサゴ・メバル類、ブリが主に漁獲され、1隻1航海当たりの漁獲量は19kgで平年並みでした。

【平成 29 年 5 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	マアジ、サバ類	617トン	175%	277%	24.6トン	182%	285%	◎
	隠岐	マアジ、マイワシ、サバ類	8,522トン	88%	132%	73.5トン	93%	151%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ、ケンサキイカ	2.8トン	88%	98%	142kg	188%	95%	○
	西郷	スルメイカ	14.2トン	148%	117%	106kg	84%	112%	○
沖合 底びき網	浜田	ムシガレイ、ケンサキイカ、アナゴ類	348トン	106%	124%	13.4トン	102%	113%	◎
小型底びき 網	大田	ソウハチ、ニギス、アナゴ類	283トン	91%	68%	738kg	121%	95%	○
定置網 (大型)	出雲	ブリ、マアジ	402トン	161%	116%	30.9トン	161%	116%	◎
	石見	マアジ	114トン	124%	147%	24.8トン	124%	144%	◎
	隠岐	ブリ	164トン	165%	111%	54.7トン	165%	111%	○
釣り・縄	出雲	ブリ、ケンサキイカ	54トン	71%	70%	28kg	95%	96%	○
	石見	ブリ、ケンサキイカ	35トン	69%	72%	18kg	93%	90%	▲
	隠岐	カサゴ・メバル類、ブリ	17トン	55%	64%	19kg	82%	96%	○

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下
 大型定置網漁業は 1 統当り漁獲量です。